

2025年に向けた医療機関毎の 具体的な対応方針について

千葉県 健康福祉部 健康福祉政策課 地域医療構想推進室
電話番号: 043-223-2457 メール: chihuku@mz.pref.chiba.lg.jp

これまでの取組①



国

H30.2.7「地域医療構想の進め方について」

- 調整会議における具体的議論を促進するため、病院及び有床診療所に対しては「具体的対応方針（※）」の策定を、都道府県に対しては毎年度、具体的対応方針を取りまとめるよう求めた。

※ 各医療機関が定める2025年を見据えた構想区域において担うべき医療機関としての役割や2025年に持つべき医療機能ごとの病床数等についての方針

県

H30.10.9「2025年における医療機関ごとの具体的対応方針について」

- 事前に開催された調整会議における協議を踏まえ、県内病院・有床診療所に具体的対応方針の策定と概要の報告を依頼した。

医療機関

具体的対応方針について検討、策定し、県へ報告

区域

H31.3 地域保健医療連携・地域医療構想調整会議開催

- 各病院等から報告のあった具体的対応方針について協議し、合意が得られた。（その後も変更等がある都度、協議いただいている。※）

※ R1.8.20「2025年における医療機関ごとの具体的対応方針の今後の協議の進め方及び手続等について（依頼）」

これまでの取組②



国

R2.1.17 「公立・公的医療機関等の具体的対応方針の再検証等について」

- 調整会議における議論を活性化させることを目的に、公立・公的医療機関等の高度急性期・急性期機能に着目した診療実績データの分析を国が行い、一定の要件に合致した公立・公的医療機関等に対し、具体的対応方針について改めて調整会議で協議し合意を得るよう求めた。

県

R2.2.7 「公立・公的医療機関等の具体的対応方針の再検証等について」

- 県内の該当する医療機関に対し、再検討を依頼した。

対象
医療機関

具体的対応方針について再検討し、県へ報告

区域

R3.8～9 地域保健医療連携・地域医療構想調整会議開催

- 各該当医療機関から報告のあった再検討の結果について協議し、合意が得られた。（「今後も検討を継続する」等の方針であった場合は、引き続き調整会議への説明等を依頼している。）

R4.3.24付け医政局長通知の概要



「地域医療構想の進め方について」

令和4年3月24日付け 医政発0324第6号（厚生労働省医政局長 → 都道府県知事）

○ 基本的な考え方

- 第8次医療計画（2024～2029年度）の策定作業と併せて、2022年度及び2023年度において、地域医療構想に係る民間医療機関も含めた各医療機関の対応方針の策定や検証・見直しを行う。
- その際、今回の新型コロナウイルス感染症の感染拡大により病床の機能分化・連携等の重要性が改めて認識されたことを十分に考慮する。
- また、2024年度より医師の時間外労働の上限規制が適用されることとされており、各医療機関において上限規制を遵守しながら、同時に地域の医療提供体制の維持・確保を行うためには、医療機関内の取組に加え、地域医療構想の実現に向けた病床機能の分化・連携の取組など、地域全体での質が高く効率的で持続可能な医療提供体制の確保を図る取り組みを進めることが重要であることに十分留意する。
- なお、地域医療構想の推進の取組は、病床の削減や統廃合ありきではなく、各都道府県が、地域の実情を踏まえ、主体的に取組を進めるものである。

○ 具体的な取組

- 2022年度及び2023年度において、公立・公的・民間医療機関における対応方針の策定や検証・見直しを行うこととする。
- このうち公立病院については、病院ごとに「公立病院経営強化プラン」を具体的対応方針として策定した上で、地域医療構想調整会議において協議する。

○ 重点支援区域

- 重点支援区域については、都道府県からの申請を踏まえ、厚生労働省において選定しているが、今後、全ての都道府県に対して申請の意向を聞くことを予定している。

千葉県における今後の取組（案）



1. 【県→医療機関】（今回の調整会議）状況報告、具体的対応方針の策定・見直しの依頼

※ 具体的な依頼文は、後日発出予定。



2. 【医療機関】 具体的対応方針の策定・見直し



3. 【医療機関→県】 策定した場合や変更した場合には、県へ報告（変更がない場合には、報告不要）



4. 【県→医療機関】（次回の調整会議：3月頃予定）報告を反映させた具体的対応方針の一覧を提示、協議



5. 以降も策定や見直しの都度、医療機関から県へ報告。県は直近の調整会議へ提示し、協議いただく。

具体的対応方針の策定・見直しに当たっての考え方



- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により病床の機能分化・連携の重要性が改めて認識されたこと
- 医師の時間外労働の上限規制の遵守と地域の医療提供体制の維持・確保を同時に行うためには、医療機関内の取組に加え、各構想区域における病床機能の分化・連携など、地域全体での質が高く効率的で持続可能な医療提供体制の確保を図る取組を進めることが重要であること
- なお、今回の策定・見直しはあくまで現時点で考えられる役割・機能であり、他の医療機関の方針も含めた地域の状況を随時確認しつつ、必要に応じて見直しを行うことも想定されること

本日御意見をいただきたいこと①

**医療機関が見直し等を実施する際に特に留意いただきたい
べき事項等について、御意見があればうかがいたい**

重点支援区域の概要



重点支援区域の申請、対象事例

調整会議で合意を得た上で、都道府県が申請を行う。

- ① 複数医療機関の再編統合事例
※ 単一医療機関のダウンサイジングは対象ではない
- ② 公立・公的医療機関に係る再検証の対象医療機関が対象となっていない再編統合事例も対象
- ③ 複数区域にまたがる再編統合事例も対象

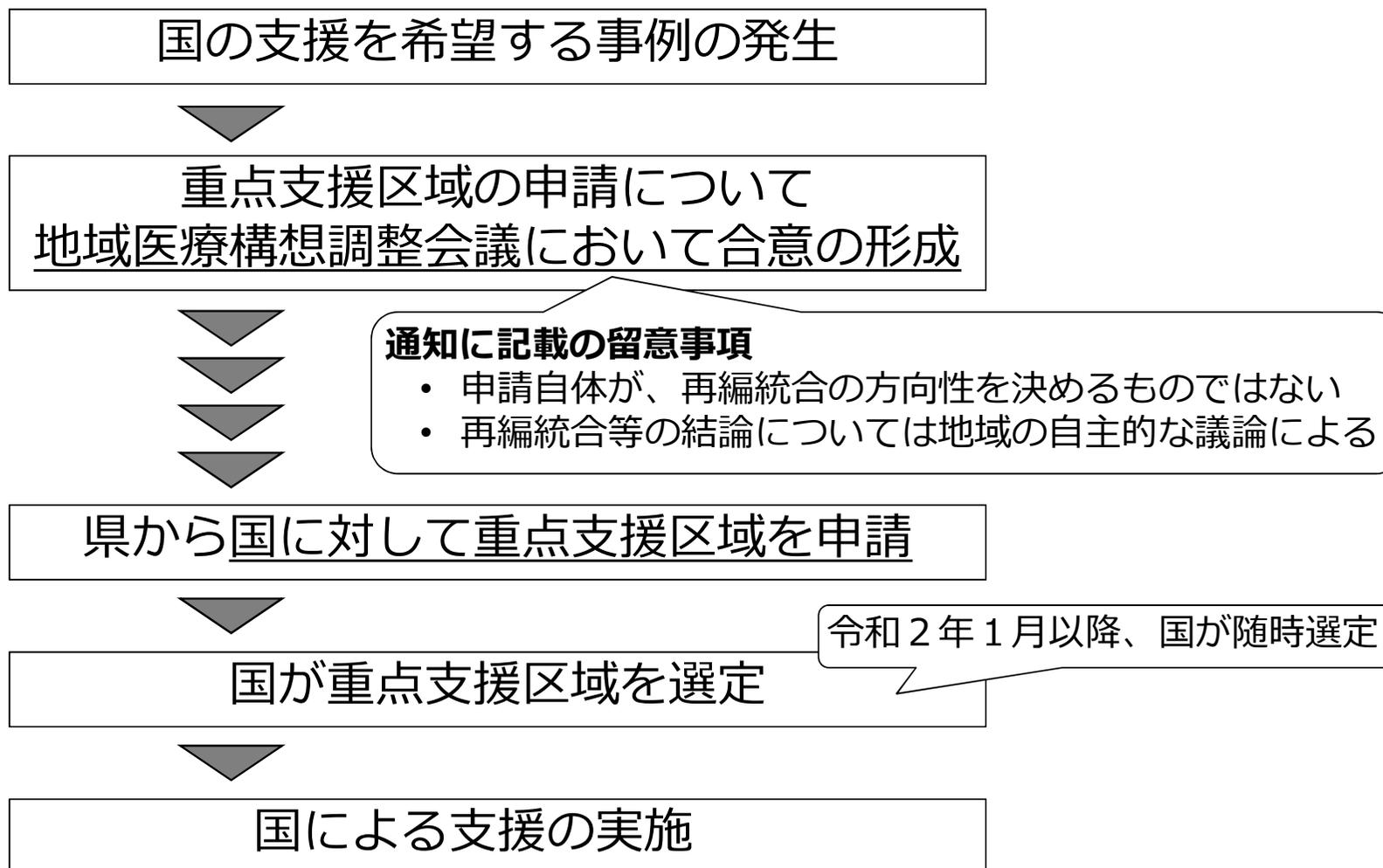
重点支援区域に対する国による支援の内容

- 病院に対する財政的支援
 - ・ 統廃合を伴う病床ダウンサイジングに対して一層手厚く支援
- 地域医療構想調整会議に対する技術的支援
 - ・ 地域の医療事情に関するデータ提供
 - ・ 議論の場・講演会などへの国職員の出席

統合関係医療機関の急性期病床等の総数が10%以上減少する場合の給付金：
重点支援区域場合、1床当たりの単価が通常の**1.5倍**に

厚生労働省医政局地域医療計画課長通知（令和2年1月10日医政地発0110第1号）
「重点支援区域の申請について（依頼）」より

重点支援区域申請等の流れ





千葉県におけるこれまでの対応

- 令和元年度、全構想区域の調整会議において制度の概要について説明（令和2年1月頃）
- いずれの構想区域においても、制度の活用を希望する意見は寄せられなかった

本日御意見をいただきたいこと②

今後、国から活用意向の照会があると見込まれるところ、制度活用の希望等があればうかがいたい

2025年に向けた医療機関毎の 具体的な対応方針について（千葉地域）

2025年に担う役割と機能別病床数（具体的対応方針）の変更

昨年度に開催した千葉地域医療構想調整会議以降、2医療機関から内容変更の報告があり、一覧表を更新しましたので、皆様と共有し、2025年時点の地域の状況について確認をお願いします。

内容変更：2医療機関

下線部：昨年度の内容から変更のあった箇所

千葉県 健康福祉部 健康福祉政策課 地域医療構想推進室
電話番号：043-223-2457 メール：chihuku@mz.pref.chiba.lg.jp

具体的対応方針の変更時の報告のお願い

「地域医療構想の進め方について」(平成30年2月7日医政地発0207第1号)に基づき、毎年度、個別の医療機関における2025年における具体的対応方針について協議する必要があります。

このため、既に策定いただいている各医療機関毎の具体的対応方針の内容について、変更が生じた場合には県に報告いただき、一覧の内容を更新していくこととしています。

具体的対応方針が未策定の場合、策定済みの具体的対応方針の変更、病床機能の変更を伴う施設整備が生じた場合には、県への報告について御協力をお願いします。

具体的対応方針の変更等があった場合は、令和元年8月20日付け健福第758号「2025年における医療機関ごとの具体的対応方針の今後の協議の進め方及び手続き等について(依頼)」に基づき必要な手続き等をお願いします。

※千葉県ホームページから調査票(エクセル)がダウンロードできます。

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/keikaku/kenkoufukushi/chiiikiiryokousou.html>

ホーム > くらし・福祉・健康 > 健康・医療 > 保健医療政策 > 地域保健医療連携・地域医療構想調整会議

病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法人名	社会福祉法人兼愛会
医療機関名	しょうじゅクリニック
所在地	千葉県美浜区幸町 2-1-24
変更事項	<input type="checkbox"/> 今後担う役割 <input type="checkbox"/> 病床機能

2 2025年において担う役割（昨年の報告から変更がある場合のみ該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前											
変更後											
その他の内訳 及び補足等											

3 病床機能及び入院料（昨年の報告から機能別病床数の内訳に変更がある場合のみ記載）

	変更前	変更後	届出予定の入院料
4 機能 合計	床	床	
高度急性期	床	床	
急性期	床	床	
回復期	床	床	
慢性期	床	床	
人間ドック等	床	床	
休棟等	15床	0床	
廃止予定	床	床	
介護施設等への移行予定	床	床	

4 病床機能を変更する理由等（機能別病床数を変更する場合のみ）

当院医師・スタッフの減少と入院業務を行うにあたっての人員が不足しているため
今後の入院業務を継続することが困難となった為。

病院・有床診療所に係る整備計画書（具体的対応方針）

1 基本情報

法人名	医療法人白百合会
医療機関名	幕張病院
所在地	千葉市美浜区幕張西 4-2-12

※ 移転の場合、所在地欄には現在地と移転先を二段書きにしてください。

2 整備内容等（該当項目に☑）

整備内容	<input checked="" type="checkbox"/> 新築(建替含む) <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 転換(内部改修等)
財政支援	<input type="checkbox"/> 特別交付税措置 <input type="checkbox"/> 特別償却制度 <input type="checkbox"/> 県補助金

※ 財政支援については、提出時点で申請予定の内容を記載してください。

3 今後担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
整備前											
整備後											
その他の内訳及び補足等	療養型の病院です。受入れ時点でご相談させてください。										

4 整備後の診療科

診療科名	整備前	
	整備後	内科

5 病床機能及び入院料

	整備前	整備後	届出予定の入院料
4 機能 合計	床	180 床	療養病棟入院基本料
高度急性期	床	床	
急性期	床	床	
回復期	床	床	
慢性期	床	180 床	療養病棟入院基本料
人間ドック等	床	床	
休棟等	床	床	

6 病床機能を変更する理由等（現在と整備後の機能別病床数を変更する場合のみ）

--

7 地域の医療機関との連携やネットワーク化に対する考え

当院は、慢性期の療養型病院ですので、地域の急性期、回復期の医療機関様と連携をとるツールにしたいと考えます。

8 整備スケジュール

供用開始予定	令和4年8月1日開院
その他補足	

2025年に担う役割と機能別病床

【千葉保健医療圏】

No.	医療機関名	2025年に担う役割（予定を含む）										2025年における機能別病床数						機能変更の理由等	補助金活用予定																					
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期	急性期	回復期	慢性期			計	休棟等	移行予定	備考																	
【病院】																																								
1	独立行政法人国立病院機構千葉医療センター	○	○	○	○	○	○	○									6	404				410																		
2	千葉大学医学部附属病院	○	○	○	○	○	○	○	○								775	25				800																		
3	独立行政法人地域医療機能推進機構千葉病院	○		○	○						○	○	透析患者における合併症治療	4	104				52	160																2023年秋、新病院をオープンし、急性期を6床減らし、慢性期（地域包括ケア病棟）を7床増やす予定である。また、合併症を持った透析患者や腎不全患者を積極的にかつ総合的に診ていくことを使命とし、県下トップクラスの腎センターを72床から100床に拡充し、腎疾患全過程にわたっての診断及び治療を推進していく。39床廃止予定。		○		
4	独立行政法人国立病院機構千葉東病院			○							○							50	52	215	317	31													12床廃止済（2018年） 42床廃止済（2019年） 50床廃止済（2019年）					
5	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構QST病院	○									○										100																			
6	千葉県がんセンター	○																			16	381	53																	
7	千葉県救急医療センター		○	○																	42	58																		
8	千葉県こども病院	○		○	○	○	○				○	○	当院は小児医療専門病院として15歳未満の小児の総合医療を行っている。	33	185					218	6																			
9	千葉県千葉リハビリテーションセンター		○									○	重度心身障害児者への医療的ケア等。																							【変更前】 回復期83、慢性期159				
10	千葉市立青葉病院	○			○	○	○	○					周産期・小児医療を、新病院へ機能集約する。（外来診療は継続の方向で検討）	12	255					267																				
11	千葉市立海浜病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		移行期医療	105	228						333																			
12	千葉市桜木園											○	医療型障害児入所施設、療養介護事業所として重症心身障害児者に対し医療・療育を提供する。							55	55																			
13	医療法人社団駿心会いなげ西病院											○	高度急性期・急性期・回復期からの患者を受け入れ、県民一人ひとりが健やかに地域で暮らしていけるような地域包括ケアシステムの一端を担えるように取り組んでいける役割を担っています。							80	80																			
14	医療法人社団福生会斎藤労災病院				○	○					○																										2017年9月に介護療養病床を介護老人保健施設へ転換。病院病床は134床から92床へ減床。			
15	医療法人三橋病院											○	人工透析																											
16	医療法人浄光会千葉みなと病院	○	○		○	○					○																													
17	一般社団法人巨樹の会千葉みなとリハビリテーション病院											○	回復期リハビリテーション																											
18	医療法人社団普照会井上記念病院	○		○	○	○					○																											5床廃止済（2018年）		

No.	医療機関名	2025年に担う役割（予定を含む）											2025年における機能別病床数						機能変更の理由等	補助金活用予定				
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計			休棟等	移行予定	備考	
19	医療法人緑栄会三愛記念病院	○		○	○							○	人工透析、回復期・慢性期医療		60	20	100	180				三愛記念そが病院の130床と併せて、180床の病院を千葉駅西口に建築中(2020年4月開業予定)。当初は一般病床60床、療養病床120床でオープンし、療養病床のうち20~30床を地域包括ケア病床に転換予定。	○	
20	医療法人社団あい増田病院											○			48			48						
21	医療法人緑栄会三愛記念そが病院				⊖							⊖	人工透析										2020年4月 無床診療所に転換	
22	医療法人社団誠馨会千葉メディカルセンター	○	○	○	○	○	○	○	○	○				61	287			348					増床後の稼働状況を確認しながら、地域の医療ニーズがあるようでしたら、さらなる増床を検討したいと考えております。	
23	医療法人柏葉会柏戸病院		○	○	○		○					○			86	43	41	170						
24	医療法人社団誠馨会自動車事故対策機構千葉療護センター											○	自動車事故による脳損傷で重症の神経症状を後遺した慢性期の患者さんを専門に治療しています。				80	80						
25	医療法人社団誠仁会みはま病院											○	泌尿器科人工透析		50			50						
26	医療法人社団幸有会記念病院	○	○		○	○						○			120	30		150					○	
27	社会医療法人社団千葉県勤労者医療協会千葉健生病院	○	○	○	○		○					○			45	45		90						
28	医療法人社団晴山会平山病院	○	○	○	○		○	○				○	地域に必要で当院で可能な分野		47	33	166	246						○
29	医療法人社団有相会最成病院	○			○		○	○				○	高齢者の整形外科疾患 高齢者の整形外科疾患の受入体制を強化する		93	83	21	197		2			6床廃止済(2018年[H30報告前])、33床廃止済(2018年[H30報告後])	
30	社会医療法人社団健脳会千葉脳神経外科病院		○										脳疾患の患者さんを24時間体制で受け入れ、地域における救急医療施設として対応して参ります。	6	67	24		97					急性期ダウンサイジングのため、24床を回復期に転換(2020年)	
31	医療法人社団ふけ会富家千葉病院		○									○				42	157	199						
32	医療法人社団翠明会山王病院	○			○							○			255			255		10			【変更前】急性期278、回復期30地域からの地域包括ケア病棟の利用ニーズが多いことが判明したことから、地域包括ケア病棟機能をより強化するに当たり隣接する病棟と統合し急性期一般病床を減らす。	
33	医療法人社団駿心会稲毛病院	○			○		○					○			180			180						
34	医療法人社団誠馨会千葉中央メディカルセンター		○	○	○		○							13	199	60		272						
35	医療法人社団創進会みつわ台総合病院	○	○				○								205	50		255		6			休棟等6床は、健康管理センターの宿泊ドック用病床	
36	医療法人社団千葉いずみ会泉中央病院															51	47	98						
37	医療法人社団誠馨会総泉病院											○	慢性期の医療介護の必要な患者の受入れ体制を強化していく。			56	197	253		100			今後、増加が見込まれる慢性期の医療介護のニーズを考え、介護医療院への病棟転換を予定している	
38	医療法人社団紫雲会千葉南病院	○	○									○				50	87	137						
39	医療法人社団錦昌会みどりの葉記念病院											○	整形外科		50			50						

No.	医療機関名	2025年に担う役割（予定を含む）										2025年における機能別病床数						機能変更の理由等	補助金活用予定						
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期	急性期	回復期	慢性期			計	休棟等	移行予定	備考		
40	医療法人社団淳英会おゆみの中央病院	○	○	○		○							○	○	上記の他、整形外科疾患に伴うリハビリテーション医療の充実		50	120		170				将来的には急性期を60床、回復期リハビリ病棟等を180床まで増床し、合計240床にすることを検討しております。当院が所在する千葉市緑区は、日本医師会推計にもあるように、2045年に至る期間において、医療・介護需要ともに大幅に高まるとの推計がなされております。新興住宅街を擁し、高齢化率は21.9%と市内では最も低く、今後、他の地域と同様に急激な高齢化が予測されます。一方で当院の半径5キロメートル圏内においては、高度急性期病院及び専門病院は充実しているものの、それら病院から転院し、継続してリハビリを受療できる回復期機能を有する病棟と高齢化に伴う急性期医療の対応力向上等、高まる医療需要に対応するべくこれら病棟機能の拡充整備は必要であると考えています。	
41	医療法人社団鏡一會鏡戸病院			○															41	41					
42	医療法人社団鎮誠会 令和リハビリテーション病院												○		リハビリテーション			120		120				2021年4月開院	
43	医療法人白百合会 幕張病院														療養型病院					180	180			2022年8月開院	
【診療所】																									
44	東京歯科大学千葉歯科医療センター											○												病床廃止(2019年)	
45	田那村整形外科											○	○	整形外科一般の外来診療、依頼があれば往診診療										休床中(稼働未定のため2025年の機能別病床数の見込みも未定)	
46	医療法人志方記念会三木クリニック			○																				休床中(稼働未定のため2025年の機能別病床数の見込みも未定)	
47	小野寺産婦人科									○						7			7						
48	医療法人社団生実会わか整形外科													調査未回答		(19)			(19)					調査未回答(括弧内はH29病床機能報告で回答があった「6年後(2023年)の予定機能」)	
49	医療法人社団柏陽会柏木産婦人科									○						13			13						
50	医療法人社団青光会今井町診療所									○			○			3			3						
51	和康会産婦人科健康診断クリニック											○		中期中絶のみ自費での入院をしております			(2)		(2)					機能別病床数は未回答(括弧内はH29病床機能報告で回答があった「6年後(2023年)の予定機能」)	
52	医療法人社団マナーキーなのはなクリニック													未確認										休床中(稼働未定のため2025年の機能別病床数の見込みも未定)	
53	しょうじゅクリニック													未確認							15			廃止	医師・スタッフの減少と入院業務を行うにあたっての人員が不足しており、今後の入院業務を継続することが困難となった為。
54	医療法人社団小羊会高洲訪問クリニック											○		外来維持透析を継続していく		14			14						
55	医療法人社団三水会北千葉整形外科美浜クリニック											○		整形外科(運動器疾患)		10			10						
56	医療法人社団森整形外科クリニック											○		整形外科とリハビリテーション領域を強化予定					18	18					
57	真砂クリニック	○		○		○	○																	廃止	
58	眞清クリニック											○		眼科疾患を専門的に		7			7					R2.5.1付け無床診療所化	
59	医療法人社団三水会北千葉整形外科幕張クリニック											○		整形外科		19			19						
60	医療法人社団悠啓会いまにし医院											○				19			19						

No.	医療機関名	2025年に担う役割（予定を含む）										2025年における機能別病床数						機能変更の理由等	補助金活用予定				
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期	急性期	回復期	慢性期			計	休棟等	移行予定	備考
61	諏訪部産婦人科																	6		R2.1.1付け無床診療所化			
62	医療法人社団花也會ワクリックフォーマーズ 幕張										○			(15)			(15)			機能別病床数は未回答(括弧内はH29病床機能報告で回答があった「6年後(2023年)の予定機能」)			
63	医療法人社団親月会千葉中央外科内科				○	○								19			19						
64	医療法人社団北滋会中川産婦人科																			病床廃止済(2018年)			
65	たじま産婦人科										○			17			17						
66	稲毛パースクリニック										○	産婦人科、婦人科		19			19						
67	医療法人社団こたら会稲毛とらのこ産婦人科										○			19			19			開設者変更(2018年)			
68	医療法人社団遊山会耳鼻咽喉科サージンセンターちば															4	4						
69	たて産婦人科										○			12			12						
70	医療法人社団志栄会都賀レディースクリニック										○			15			15						
71	医療法人社団匡仁会梶田医院													19			19						
72	医療法人社団共生会高根町整形外科													0			0			【変更前】急性期19限られた人員の配置を、外来での医療や通所リハビリテーションに集中し、さらに地域医療に貢献できる診療所をめざすため、急性期病床を削減する			
73	医療法人社団詠牙会千葉整形外科内科											○	整形外科、リハビリテーション							休床中(稼働未定のため2025年の機能別病床数の見込みも未定)			
74	医療法人社団武田会かまとり武田肛門科											○	肛門外科	15			15						
75	医療法人社団ファティルみやけウイメンズクリニック										○			17			17						
76	医療法人社団寄命会椎名崎クリニック											○	透析医療			19	19						
77	医療法人社団阿うんの会坂の上外科												未確認							休床中(稼働未定のため2025年の機能別病床数の見込みも未定)			
78	医療法人社団五月会とけレディースクリニック										○			15			15						
79	医療法人社団櫻佑会昭和の森クリニック																	0					
80	幕張不整脈クリニック			○										16			16			2020年4月開院			

注1) 「補助金活用予定」欄については、回復期リハビリテーション病棟等整備事業（回復期リハ、地域包括ケアへの転換）又は地域中核医療機関整備促進事業（地域の中核となる公的医療機関等のみ対象）の活用を検討している（又は現在補助を受けている）医療機関に○を
注2) 前回報告時以降、具体的対応方針に変更があった医療機関の列を着色（薄緑色）しています。
注3) 前回報告時以降、変更があった箇所について、赤字下線としています（医療機関名の変更のみの場合を除く）。
注4) 一覧表に記載の「2025年に担う役割」「2025年における機能別病床数」に変更があった場合は、県まで報告をお願いします。